



志中の風

『自主』『友愛』『奉仕』

令和7年度の終了にあたって

木々の蕾が膨らみ、季節が春へと確実にすすんでいます。令和7年度の修了式を間近に控え、今年度の本校教育活動に御理解と御支援をいただきました保護者・地域の皆様に、心より感謝を申し上げます。

過日、11日(水)に第79回卒業式を挙行し、142名の生徒が学び舎を巣立っていきました。多くの御来賓や保護者の皆様に御参列いただき、会場となった体育館は厳粛な中にも温かい雰囲気にも包まれ、感動する卒業式となりました。

卒業生は、これからは本校の同窓会の一員として母校を見守り、後輩たちを応援してほしいと思っています。

式の中で、卒業生代表が、志布志中学校で過ごした三年間を振り返り、感じていたこと、在校生や教職員、保護者への思いなどを語ってくれました。

その一部をご紹介します。

共に過ごした仲間たち。時にはぶつかり、支え合い、笑い合った3年間の全てが、私たちの大切な宝物です。離れる人もいるけれど、それぞれの道で頑張る皆さんの未来が輝かしいものになることを心から願っています。また笑顔で会える日を楽しみにしています。

私たちの道標となってくださった先生方。分かりやすい授業で学ぶ楽しさを教えてください、進路に悩む私たちにいつも真剣に向き合ってくださいました。誰よりも私たちの将来を考え、時には厳しく、それ以上に深い愛情をもって支え導いてくださったこと、心から感謝しています。そして、私たちの大きな存在であった家族。部活動に励んだ日々も思うようにいかず落ち込んだ日も、勉強に向き合った時間も、いつも変わらずそばで支えてくれました。どうしようもない苛立ちから、素直になれず感情をぶ

つけてしまうこともありました。それでも変わらず受け止めてくれたこと、あの時は、うまく「ありがとう」と伝えられませんでした。今、心から感謝の気持ちでいっぱいです。

私たちはこれから、それぞれの道へと羽ばたいていきます。志布志中学校の生徒として、この3年間を過ごし、卒業できることを誇りに思います。

いつの日か成長した姿でこの場所に戻り、志布志中学校や地域に貢献できるよう歩んでいきたいと思います。

この思いは、会場の中にいた保護者や御来賓、教職員、地域の皆様の心に、メッセージとして届き、響いたものと思えます。志布志中学校の生徒が輝き、笑顔あふれる素敵な学校になるよう、校長として在校生の活動を支え、多くの方々と手を携えて参ります。

在校生のみなさんは、卒業生からバトンを受け継ぎました。4月には学年が1つ上がり、自身が歩む道を自分自身で選択する時が少しずつ迫ってきています。最善の選択をするためにも、自分自身で自らを成長させることが必要です。「どんな大人(社会人)になりたいか」「どんな学校であってほしいか」「どんな地域であってほしいか」等について、自分事として深く考えながら、自身の「生き方」=進路を自身で選択する力を身に付けてほしいと思います。

保護者の皆様からいただいた学校評価の意見等も踏まえて次年度の学校経営、学校運営を行って参ります。皆様には、これまで以上の御支援、御協力を賜りますようお願いいたします。あらためまして今年度の本校教育活動に対する御理解と御支援に感謝を申し上げます。今年度の終了の御挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



ピンクシャツデー【2/25(水)】

ピンクシャツデーは、カナダ発祥のいじめ反対運動です。ピンク色のシャツを着ていたことでいじめられた男子生徒を救うため、周囲の生徒がピンクのシャツを着て登校したことが始まりです。現在は毎年2月の最終水曜日に、世界中でピンク色のものを身に付けていじめ反対の意思を示しています。

志布志中生徒会もいじめ撲滅のために、ピンクシャツを模したカードにメッセージを書く取組を行っています。生徒は、「いじめられている人へ」「いじめている人へ」「いじめを見ている人へ」「嬉しくなった言葉」など想いを込めて綴っていました。いじめて悲しむ人をうまないために。



クラスマッチ

学年最後のクラス対抗行事であるクラスマッチが、3月5、6、9日で開催されました。各学年の保体部の生徒が中心になり、ルールや審判など運営。男子はサッカー、女子はバレーボールを行い、1年間で培った学級の絆を存分に発揮していました。良いプレーが出たときには輪になって喜んだり、ミスが出たとしても「ドンマイ」などと励ましたり温かい雰囲気で行われており、心の成長をたくさん感じた一時でした。



第79回 卒業証書授与式【3/11(水)】

澄み切った青空の下、第79回卒業式を挙行しました。子ども子育て課長、教育長、PTA会長、市議会議員、運営協議会員、市内高等学校長、校区内小学校長の皆様にも御臨席賜り、厳粛な儀式となりました。堂々とした入場、証書授与での呼名に対するの凛とした「はいっ」の返事、学年のまとまりと素敵な歌声で魅了した卒業合唱・・・そんな姿からは142名の「3年間の成長」と「誇り」を感じました。

各家庭や地域におかれましても、いつまでも変わらず本校の卒業生を応援し、温かく見守ってくださいますようお願い申し上げます。



春休み前後の諸連絡事項

- 離任式 25日(水) 10:50~11:20
卒業した3年生も参加できます。
- 令和8年度定期人事異動について
3/19 まなびポケット送信済み
- 自転車のマナーについて
中学生の乗車中のノーヘルやタスキ無し、危険な車道の横断など数回報告されています。春休み期間中も、交通安全には十分留意させ、事故が発生しないように家庭や地域での声かけをお願いします。
- 4月8日(水) 新任式・始業式
現1・2年生は、通常通りの登校です。学級編成名簿で学級等を確認し教室へ移動します。昼食なしで午前中下校。



4月の主な行事

- 8日(水) 新任式 始業式
- 9日(木) 第80回入学式 【2・3年】身体測定
- 10日(金) 全体オリエンテーション 【1年】身体測定
- 14日(火) 生徒会新入生歓迎式 【1年】NRT検査(～15)



- 15日(水) 【1・2年】三者面談(～24)
- 20日(月) 避難訓練
- 22日(水) 【3年】全国学力学習状況調査(～23)
- 27日(月) 交通安全教室
- 28日(木) 【3年】全国学力学習状況調査

雲外蒼天 (編集後記)

とある放課後、戸締まりに回ると、三年生全教室の黒板に、ジブリやアニメのキャラの絵とともに、「おつかれ」「おかえり」などの文字が。その日は、公立高校入学者選抜学力検査最終日。先に内定した生徒が、最後まで頑張る同級生への努力を讃えて描いたのだろう。三年職員が常々、「受検は団体戦」、「公立高校まで同じ気持ちで」と声をかけていた。私立に内定した生徒と話をしていると、「嬉しいですけど、(公立受験生の前では)表に出さないようにしています」と語っていた。そんな心を持った三年生の姿を誇りに思う。大河ドラマの主人公豊臣秀長は、難題に対した際、相手の話に耳を傾け、その立場を尊重し、解決の道を探ったとされ、その生き方は利他(他人のため)を教えてくれている。利他の行動は伝播し、逆境を乗り越える組織となると脳科学者は語る。その三年生は公立高校全員合格を勝ち取った。先行き不透明な時代を乗り越えるヒントを卒業生に学んだ。(教頭)